



芙蓉鎮 ©フォーカスピクチャーズ

通常上映

# 中国映画特集

特別企画



## ぴあフィルムフェスティバルin福岡

第39回PFF入選作を上映



狐のバラッド



情操家族



円の網

通常  
上映

# 中国映画特集



会期: 4月1日(日)～4月22日(日) ※休館日・休映日除く  
観覧料: 500円(大人) 400円(大学生・高校生)  
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。  
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。  
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。  
(手帳や保険証などの提示が必要です。)  
※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

5(木) 14:00 / 8(日) 14:00 / 12(木) 14:00

## 芙蓉鎮 Hibiscus Town



©フォーカスビクチャーズ

監督: シエ・チン 出演: リウ・シャオチン チアン・ウェン  
1987年/35ミリ/カラー/165分/中国/日本語字幕付き

1963年、湖南省の町・芙蓉鎮。玉音の米豆腐店は繁盛していた。しかしそれを妬んだ政治工作班長の国香は、玉音をブルジョワとして弾圧し財産を没収する。やがて文革が始まり玉音は道路掃除をさせられる。中国映画の巨匠シエ・チン監督の傑作で大ヒット作。政治闘争に巻き込まれる普通の人々の悲劇を訴えている。



6(金) 14:00 / 14(土) 11:00

## 舞台姉妹 Actress Sisters



監督: シエ・チン  
出演: シエ・ファン  
ツァオ・インティ  
1965年/35ミリ/カラー/113分  
中国/日本語字幕付き

1935年の浙江省。越劇の劇団にチュンホアという女性が逃げ込んでくる。団長は彼女を匿い、やがて彼女は劇団の女優となる。各地を回りながら彼女は団長の娘とともに人気女優となっていく。「芙蓉鎮」で知られるシエ・チン監督の60年代の代表作。  
※映画が古いためカラーが褪色しています。ご了承ください。

19(木) 11:00 / 22(日) 11:00

## 奥様万歳 Long Live The Missus



監督: サン・フー  
出演: チアン・ティエンリウ  
チャン・ファア  
1947年/35ミリ/モノクロ/113分  
中国/日本語字幕付き

若奥様のスーチェンは夫の母親の誕生日の準備で大忙し。台湾から弟が帰郷し、仕事から帰った夫は会社を辞めて新しい会社を始めるという。スーチェンは夫のため父親からお金を借りる算段をする。戦前の上海で製作されていた中国映画の流れを汲む作品。上品なブルジョワ喜劇であり、かつての中国映画のレベルの高さを知ることができる。

13(金) 11:00 / 21(土) 14:00

## からすとすずめ Crow and The Swallow



監督: チョン・チュンリー  
出演: チャオ・タン  
スン・タオリン  
1949年/35ミリ/モノクロ/112分  
中国/日本語字幕付き

国民党のホウは上海のビルを所有しており、終戦間際にビルを売却するため住人を追い出そうとする。住人たちはパニックになるのだが、最後は団結してホウに対抗する。終戦直後に製作された中国映画の中で最高傑作と評価されている作品。国共内戦の終盤、混乱した上海の様子が見事にとらえられている。

15(日) 11:00 / 19(木) 14:00

## 一人と八人 One and Eight



監督: チャン・チュンチャオ  
出演: タオ・ツォールー  
チェン・タオミン  
1984年/35ミリ/カラー/97分  
中国/日本語字幕付き

抗日戦争中の河北平原。ワンはスパイ容疑で監禁されるが、同じ部屋には8人のならず者がいた。やがて部隊は移動するがワンたちも縛られて同行する。そして日本軍との戦闘が始まりワンたちは次第に連帯意識が芽生えてくる。78年に北京電影学院に入学した第5世代監督による最初の作品。撮影はチャン・イーモウで、大胆なカメラワークが見どころ。

18(水) 11:00 / 20(金) 11:00

## 家々の灯 Myriads of Lights



監督: シェン・フー  
出演: ラン・マー  
シャンコアン・ユンチュエ  
1948年/35ミリ/モノクロ/120分  
中国/日本語字幕付き

国民党統治下の上海。コー・チーチンは小さなアパートで妻と子供と一緒に三人暮らし。ところが戦争のため田舎の弟夫婦が母親をつれて上海にやってくる。アパートは一杯で生活費も苦しくなってしまう。当時の上海に暮らす一家を描いたホームドラマで、イタリアのネオリアリズムを思わせる作品。

12(木) 11:00 / 21(土) 11:00

## 私の一生 In My Whole Life



監督: シー・ホイ  
出演: シー・ホイ  
ウェイ・ホーリン  
1950年/35ミリ/モノクロ  
109分/中国/日本語字幕付き

清朝末期。ある若者が老警官の勧めで警官になる。やがて辛亥革命が起こる。彼は高官の警備を命じられたり、アヘンを買に行かされたりする。やがて日本人が上司として赴任し、彼は降格するのだった。清朝末期から共産党政権誕生までの約40年を平凡な警官の目を通して描いた作品。

5(木) 11:00 / 8(日) 11:00

## 盗馬賊 Horse Thief



監督: ティエン・チュアンチュアン  
出演: ツァイ・ジャンレンズン  
タン・チーチ  
1986年/35ミリ/カラー/87分  
中国/日本語字幕付き

1923年のチベット。遊牧民のローブは馬泥棒や強盗をしていた。やがて村を追放されたローブは妻と幼い息子を連れて旅にでるのだが、子供が病死してしまう。「青い嵐」で知られる巨匠ティエン・チュアンチュアンの4本目の監督作品。チベットの習俗が記録されたドキュメンタリータッチの作品。

13(金) 14:00 / 15(日) 14:00

## 田舎町の春 Spring in a Country Town



監督: フェイ・ムー  
出演: ウェイ・ウェイ  
ツイ・チャオミン  
1948年/35ミリ/モノクロ/97分  
中国/日本語字幕付き

玉紋は名家に嫁いだ戦争のため家は焼かれ、以来夫と顔を合わさない日々が続いていた。ある日夫の友人で医師である章が訪ねてくる。かつて章と玉紋は恋心を抱いたことがあったのだ。中華人民共和国が成立する直前に製作された当時の中国を代表する作品。男女の三角関係が微妙な心理描写で描かれていく。

14(土) 14:00 / 20(金) 14:00

## 林商店 The Lin Family Shop



監督: スエイ・ホワ  
出演: シェン・ティエン  
マ・ウェイ  
1959年/35ミリ/カラー/86分  
中国/日本語字幕付き

1931年の浙江省。林商店では日本からの輸入品を販売していた。次第に日本製品の排斥運動が始まり、林商店ではラベルを張り替えるなどするが、不景気で商売はうまくいかない。川が巡る美しい町を舞台に、庶民の暮らしをきめ細かに描いた作品。50年代中国映画の代表的な作品。  
※映画が古いためカラーが褪色しています。ご了承ください。

4(水) 14:00 / 7(土) 14:00

11(水) 14:00

## 古井戸 Old Well

監督: ウー・ティエンミン  
出演: チャン・イーモウ  
リャン・ユイジン  
1987年/35ミリ/カラー/130分  
中国/日本語字幕付き



©フォーカスビクチャーズ

山西省の老井という村には井戸がなく、人々は水に苦勞していた。旺泉は都会で学び村に井戸を掘ろうとする。ところが事故で旺泉は井戸の底に閉じ込められてしまう。中国を代表する監督であるチャン・イーモウが主演し、村の発展に努力する青年を演じる。第2回東京国際映画祭グランプリと主演男優賞を受賞。

# PIA FILM FESTIVAL ぴあフィルムフェスティバルin福岡

第39回PFF入選作を上映

会期：4月27日(金)～4月30日(月・休)

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生)  
400円(中学生・小学生)

協力：一般社団法人PFF

※定員制。各回入替制。  
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。  
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。  
(手帳や保険証などの提示が必要です。)  
※「わの会」会員の方は300円。(会員証の提示が必要です。)



舞台姉妹

4(水) 11:00 / 7(土) 11:00

## 清朝最後の宦官・李蓮英

Li Lianying, The Imperial Eunuch



監督：ティエン・チュアンチュアン  
出演：チャン・ウェン  
リュウ・シャオチン  
1990年/35ミリ/カラー/107分  
中国=香港/日本語字幕付き

李蓮英は宦官として52年間に渡って西太后に仕えた実在の人物。西太后が8ヶ国連合による北京占領を逃れるため西安に脱出するまでが描かれる。悪女として名高い西太后だが、本作では平凡な女性であり、李蓮英は保身のために盲従する官僚でしかない。時代の中で翻弄される二人の姿を映画は淡々と描いていく。

18(水) 14:00 / 22(日) 14:00

## 香魂女—湖に生きる— Oilmaker's Family



監督：シェ・フェイ  
出演：スーチンカオワー  
レイ・コーション  
1993年/35ミリ/カラー/105分  
中国/日本語・英語字幕付き

香魂湖のほりにあるゴマ油工場は主婦のアルサオが経営していた。彼女の心配事は息子の嫁探し。息子は漁師の娘のホアンホアンが好きだった。アルサオは借金のカタにホアンホアンを強引に息子の嫁にしてしまう。売買婚で結婚した主人公が息子のために売買婚を強要する。美しい映像と共に悲しい矛盾が痛烈に描かれ、93年ベルリン映画祭金熊賞を受賞。

1(日) 11:00 / 6(金) 11:00

## べにおしろい/紅粉 Blush



監督：リー・シャオホン  
出演：ワン・チー  
ワン・チーウエン  
1994年/35ミリ/カラー/119分  
中国/日本語・英語字幕付き

1949年。新中国が成立し娼婦のチウイーとシャオウーは労働改造所に送られる。勝気なチウイーは改造所を逃げ出すのだから、シャオウーはそのまま改造所を卒業する。当時最も地位の低い扱いを受けたタイプの違う二人の女性を描いたメロドラマ。監督のリー・シャオホンは第5世代に属する女性監督。

1(日) 14:00 / 11(水) 11:00

## スケッチ・オブ・Peking On The Beat



監督：ニン・イン  
出演：リー・チャンホー  
ワン・リエンクイ  
1995年/35ミリ/カラー/100分  
中国/日本語・英語字幕付き

北京の徳勝門分署に新人警官のリエンが配属される。ベテランのクオがリエンの指導にあたる。ある日野良犬に噛まれた酔っぱらいが運び込まれる。狂犬病の疑いがあることから署員全員で野良犬退治を行うことになる。賭博の取り締まりや痴漢騒ぎなどに忙殺される警官の姿がドキュメンタリーのように描かれる秀作。

27(金) 11:00

## さようなら、ごくろうさん

監督：城真也 2017年/デジタル/カラー/43分

小学校の警備員を退職した男。しかし男は夜になると、学校へ忍び込もうとする。一体、何があるのだろうか。夜の学校はちよっぴり怖くて、優しくて、狂っている。

27(金) 14:00

## 沈没家族

監督：加納士 2017年/デジタル/カラー/72分

加納士は、共同保育によって育てられた。自身が過ごした場所へ、出会った人達に会いに行く。“家族”とは何だろうか？漠然とした疑問を抱きながら、冷静に大事に記録しようとする。

28(土) 11:00

## かえりみち

監督：大浦美蘭 2017年/デジタル/カラー/48分

震災後、離れ離れに暮らす自らの家族を記録する。年月が経ち、帰れなかった家に行くが…。原発問題・将来・家族・目まぐるしく変化する環境に晒される私たちに帰るところはあるのか。

28(土) 14:00

## やさしいフルスイング

監督：尾崎健 2017年/デジタル/カラー/75分

もう一度野球をしたい元高校球児、24歳のトラオ。当時のチームメイトに声を掛けるが誰もしたがらない。大人になった自分は全力で生きているのか、そんな思いを胸にバットを振り切る。

28(土) 17:00

## 春みたいだ

監督：シガヤダイスケ 2017年/デジタル/カラー/33分

恋人であるシンに不信感を抱いたカズは、元恋人タカシのもとへ。しかし、彼に家族があることが分かり、カズは居場所がなくなる。照れず、脳目も振らず、ただひたすらに“愛”を描く。

28(土) 14:00

## 円の網

監督：本村花菜 2017年/デジタル/カラー/48分

姉と妹、姉の恋人3人で幸せに暮らしていた…。が姉は、恋人と妹に異変を感じる。妹に対する嫌悪感と、姉に対する歪んだ愛情。姉妹の絆が、あざとい可愛さでちよっぴりホラーに！

28(土) 17:00

## ブンデスリーガ

監督：太田達成 2017年/デジタル/カラー/65分

久しぶりの母校。誰もいない体育館で思い切り手を伸ばす。そして天井を見る。やはり、あの体育館に違いない。あの頃と同じ場所だけど、あの頃とは違う。時間が変えた僕等について。

28(土) 17:00

## 赤色彗星倶楽部

監督：武井佑史 2017年/デジタル/カラー/82分

赤色彗星の到来に、天文学部は彗星核を作ろうと画策、蒸し暑い中、部員である順は鬱屈した気分を晴らすように取り組むが…。嵐の前の静けさにワクワクした瑞々しい記憶を思い起こす。

29(日・祝) 11:00

## うつらうつら

監督：高橋カンナ 2017年/デジタル/カラー/36分

友達、恋人、家族とも仲良くし、特に問題があるわけでもない日々を過ごす。話す程でもないが、話さないで少し苦しい。壁をジーッと見つめる時の、あの気持ちを掬い上げてくれるよう。



29(日・祝) 14:00

## 狐のバラッド

監督：藤田千秋 2017年/デジタル/カラー/85分

卒業制作が進まず、母から実家を継げと言われ、少し憂鬱な千秋。しかし、旧友、北斗との再会で心が揺れ始める。罵倒したくなる地味に嫌な毎日のな、なぜか笑えてくるシュールさ。

29(日・祝) 14:00

## 蠟石

監督：門脇康平 2017年/デジタル/カラー/29分

蠟石で近所のいたる場所に落書きをする少年。何となく過ごし高校生になった時、人生を変える一冊の本に出会う。本当アホだけど!悔めなくて、クソ真面目で愛らしい男について。



29(日・祝) 14:00

## 情操家族

監督：竹林宏之 2017年/デジタル/カラー/83分

小学校教諭の今日子。息子との仲も良好、仕事もテキパキこなす。しかし、息子の万引き発覚により、今日子の“情操”が崩れていく。共感ではない何か、を追求した新しい形の家族。

30(月・休) 11:00

## あみこ

監督：山中瑠子 2017年/デジタル/カラー/66分

PFFアワード観客賞  
女子高生のあみこは、アオミ君に対して崇拜に近い特別な感情を抱く。しかし、ある日は家を出る。あみこの時に斜に構え、時に自虐的な、脳内一人漫才が鮮やかに炸裂する！



30(月・休) 14:00

## 子どものおもちゃ

監督：松浦真一 2017年/デジタル/カラー/52分

PFFアワード準グランプリ  
大人にバレないように、小学生がモデルガンで遊び始める。ただのお遊びだったが、徐々に激しさがエスカレートしていく。子どもを見た気がしない!程のハードボイルドさが新感覚。



30(月・休) 14:00

## 風船

監督：中尾広道 2017年/デジタル/カラー/27分

ペランダで植物を育て、燕の巣を見つけ、うどんを食べ、それらを顕微鏡で見つめる男。ひっそりと着実に日々を過ごす中で、小さな世界が心地よく新しい場所へと連れ出してくれる。

30(月・休) 14:00

## わたしたちの家

監督：清原惟 2017年/デジタル/カラー/80分

PFFアワードグランプリ  
この家には二つの世界がある。母と娘の暮らし、そして女二人の暮らし。それぞれの世界が交錯し、徐々に混乱が生まれてゆく。それらが繋がったとき、一体何が起ころのだろうか。





3/24土 自主上映／ドキュメンタリー映画「うたごころ2012」

25日 自主上映／福岡映画サークル協議会例会

26月 休館日

27火▶31土 休映日

4/1日 11:00 ベにおしろい/紅粉 14:00 スケッチ・オブ・Peking

2月 休館日

3火 休映日

4水 11:00 清朝最後の宦官・李蓮英 14:00 古井戸

5木 11:00 盗馬賊 14:00 芙蓉鎮

6金 11:00 ベにおしろい/紅粉 14:00 舞台姉妹

7土 11:00 清朝最後の宦官・李蓮英 14:00 古井戸

8日 11:00 盗馬賊 14:00 芙蓉鎮

9月 休館日

10火 休映日

11水 11:00 スケッチ・オブ・Peking 14:00 古井戸

12木 11:00 私の一生 14:00 芙蓉鎮

13金 11:00 からすとすずめ 14:00 田舎町の春

14土 11:00 舞台姉妹 14:00 林商店

15日 11:00 一人と八人 14:00 田舎町の春

16月 休館日

17火 休映日

18水 11:00 家々の灯 14:00 香魂女-湖に生きる-

19木 11:00 奥様万歳 14:00 一人と八人

20金 11:00 家々の灯 14:00 林商店

21土 11:00 私の一生 14:00 からすとすずめ

22日 11:00 奥様万歳 14:00 香魂女-湖に生きる-

23月 休館日

24火▶26木 休映日

27金 11:00 さようなら、ごころうさん 他 14:00 同じ月は見えない

28土 11:00 かえりみち 他 14:00 円の網 他 17:00 春みたいだ 他

29日祝 11:00 うつらうつら 他 14:00 蠟石 他

30月休 11:00 あみこ 他 14:00 風船 他

フェアフィルム  
フェスティバル in 福岡

## 自主上映のお知らせ

3月24日(土)

ドキュメンタリー映画「うたごころ2012」

時 間：13:00 映画「うたごころ2012」上映(115分)  
上映後榛葉健監督の講演あり

料 金：1,800円(当日のみ)

主 催：シネラ特別上映会「うたごころ2012」実行委員会  
TEL090-1340-3970(宮岡)

3月25日(日) 福岡映画サークル協議会例会

上映作品：「二十四時間の情事」(1959年/監督：アラン・レネ)  
①11:00 ②14:00

料 金：一般 当日1,400円(前売り1,200円)  
シニア 当日1,100円/中・高生 当日800円  
障がい者 当日1,000円

主 催：福岡映画サークル協議会 TEL092-781-2817

※詳細については直接主催者にお問い合わせください。

## 図書整理・点検のための休館

福岡市総合図書館は3月5日(月)~3月12日(月)まで図書整理のため休館します。休館中も図書は返却ポスト等に返却できます。図書整理期間中CD、DVD、VHSは総合図書館警備員室前のボックスに返却することができます。

## 福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号  
福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

### 交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】  
西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】  
●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分  
●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター(tel.0570-00-1010)に直接お問い合わせください。

## 第387回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時：2018年3月7日(水) 12:00~13:00 ※入場無料  
場 所：西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)  
曲 目：メンデルスゾーン作曲 弦楽四重奏曲第3番ニ長調 Op.44-1 他  
演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団  
主 催：西日本シティ銀行/公益財団法人福岡文化財団(Tel.092-473-6777)

## 広告募集中

お問い合わせ：映像ホール・シネラ実行委員会  
TEL:092-852-0608 E-mail:filmarchive@toshokan.city.fukuoka.lg.jp